

2018年2月1日

リオデジャネイロ日本国総領事館

海外安全情報（リオのカーニバルに関する注意喚起）

カーニバル期間中（2月10日（土）～2月13日（火））及びその前後は、世界各地から訪れる観光客らを標的とした犯罪が増加する傾向にありますので、以下を参考に、犯罪等に巻き込まれることのないように十分注意して下さい。

【ポイント】

- 人気のない時間帯や危険な場所（スラム街等）には外出しないこと。
- 常に警戒を怠らないこと。
- 決して抵抗しないこと。

※ リオ市内犯罪発生件数【2017】（暫定値）

殺人 1,487 件（約 4 件/日） 強盗 123,142 件（約 337 件/日）

1. 人気のない場所や地理不案内な場所（スラム街等）には立ち入らない。  
特にサンバメイン会場周辺には、複数の麻薬密売組織が暗躍するスラム街が点在しており、危険ですので、会場への出入には注意が必要。
2. 特に、深夜や早朝など、人気のない時間帯の外出を避ける。
3. スマートフォンやカメラ等を人前でみだりに使用（露出）しない。
4. 高級そうな腕時計やネックレス等の着用を控える。
5. 人混みの中ではスリに注意し、リュックは背負わず身体の前に抱える。
6. 決して荷物から目を離さない。
7. 不必要に、旅券原本やカード類、多額の現金等を持ち歩かない。
8. 強盗等の被害に遭遇した場合、決して抵抗しない。  
抵抗したがつために、発砲され、多くの方が命を落とされています。